

DREAM SUPPORT

EAP consulting service



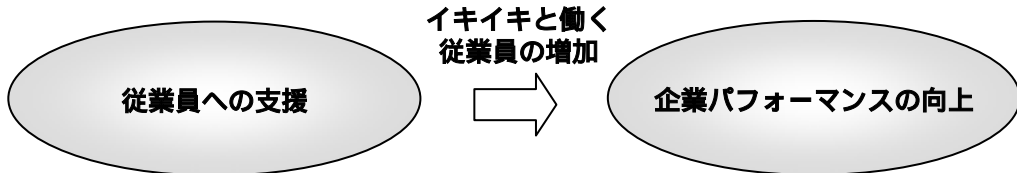
イキイキと働く人で溢れる企業へ

あなたの会社の社員はイキイキとしていますか？イキイキと働く社員が増えれば企業の生産性は高くなります。だから人の心から企業を元気にしよう。

□ EAPとは

EAPとは、Employee Assistance Program の略称で、従業員支援プログラムと言います。組織と個人が健康に機能し、十分能力を発揮できるように、従業員が抱える悩みや問題など従業員のパフォーマンスに悪影響を及ぼす問題に取り組み、解決します。EAPは企業の生産性(パフォーマンス)を高めることを目的とするもので、米国ではフォーチュントップ500の90%の企業がEAPを導入するなど広く普及しています。

- 私たちもこのEAPの理念をもとに、職場での心のケア、能力開発などを行い、従業員がイキイキと働けるようサポートすることで、さらなる貴社の発展に貢献することを使命としています。



□ EAPの効果

1. 業績・生産性の向上

心の健康に問題のある従業員は「仕事に集中できない、ミスが増える」といった作業能率の低下や欠勤、休業などによって、そのパフォーマンスが著しく低下することが指摘されています。また、見落とせないのが上司や同僚など周囲の人への負担も増大させ、職場の雰囲気や活力にも悪影響があることです。EAPは従業員が抱える問題の解決をサポートすることで、一人ひとりが十分な能力を発揮できるようにし、業績や生産性を維持、向上する効果があります。

2. リスクマネジメント

リスクマネジメントとしてもメンタルヘルス対策は重要課題とされています。たとえば、最近では労災認定されるケースが増え、訴訟によって企業の安全配慮義務違反が厳しく追及されるなど、訴訟リスク・経済的リスクが高くなっています。また、事故やミスの発生による損失や対外的信用の低下なども考えられます。このように、メンタルヘルス問題を放置することによるリスクは多岐にわたることが指摘されており、EAPは企業が抱える様々なリスクを未然に防ぐことにもなるのです。

3. コストの削減

メンタルヘルス対策によって、様々なコストの削減が出来ます。たとえば傷病休職者が減少すれば、傷病手当金の削減や補填社員の人件費コストの削減が可能となります。また離職者が減少すれば、採用コストの削減などにも繋がります。このように、EAPには様々なコスト削減効果があり、アメリカでは様々なデータによって実証されています。

- 1995年に米国厚生省が発表した資料によると、以下のようなEAPに関する投資効果(ROI)が報告されています。
- ✓ アメリカにおけるEAPの投資効果は、1ドルの投資に対し、リターンが5ドルから7ドルである。
- ✓ アメリカのみならず日本でも、ある企業がEAPを導入したことにより、平均傷病休暇日数40%の削減が実現したという報告があります。

□ なぜ、メンタルヘルス対策が必要なのか

1. 「人」は最も重要な経営資源

経営活動を構成するのは一般に「人、物、金、情報」と言われます。特に「企業は人なり」と言われるように、「物、金、情報」を使って利益を生み出すのは「人」の力であり、「人」こそ企業経営の最も重要な要素であると言えるでしょう。ですから「人」を有効に機能させるためにも、従業員の生命や健康が損なわれることのないように配慮し(安全配慮義務)、従業員が働きやすい環境を整えなければなりません。従業員の心の健康対策を行うことは、最も重要な経営資源を守るために必要な、経営活動の一環なのです。

2. 企業の責任が問われる時代

なぜ、近年これほどまでに心の健康対策が重要な課題と言われるようになったのか、その社会的背景には次のような3つの原因があります。

✓ 精神疾患や自殺の増加

近年、中年男性を中心とする精神疾患や自殺者が増加しています。自殺者に関してはバブル経済が崩壊した1998年から急激に増加し、それ以降10年連続で3万人を超えています。また、労働者健康状況調査(2002年、厚生労働省)によると「仕事や職業生活に関する強い不安、悩み、ストレスがある」労働者の割合は61.5%にも増加しています。

✓ 司法判断の変化

近年、司法において従業員の自殺の業務起因性が認められるようになり、企業(管理監督者)の安全配慮義務違反が問われ、多額の損害賠償の支払いを命じられるケースが増えています。

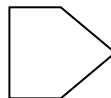
✓ 労災認定基準の緩和

司法判断の変化に合わせて、厚生労働省が自殺を含めた精神疾患の労災認定基準を緩和し、これにより自殺や精神疾患の労災申請件数・認定件数が大幅に増えています。

3. たくさんの心の健康不調がもたらす不利益

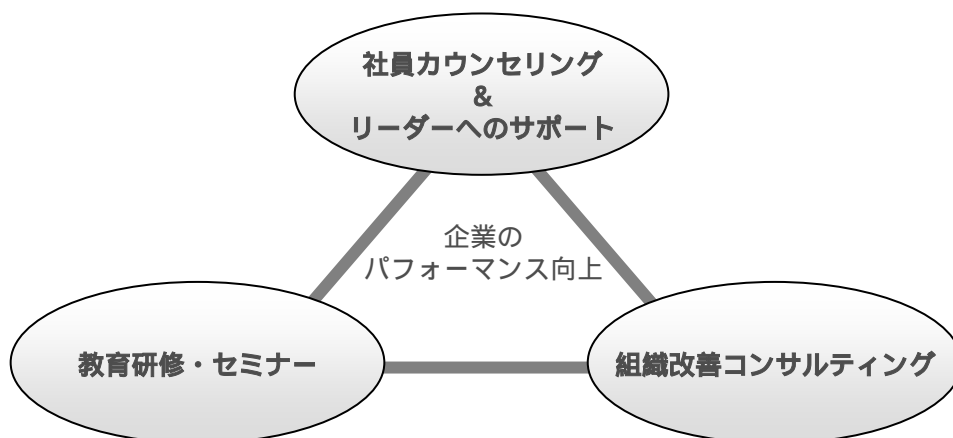
心の健康不調がもたらす影響

意欲・集中力の低下
対人関係のトラブル増加
疲労感・眠気
身体的不調
自殺 …等



企業への影響

組織力の低下
ミス・トラブルの増加
労働災害の増加
休職者・離職者の増加
多額の損害賠償 …等



□ 弊社のEAPが提供する機能

1. 社員カウンセリング&リーダーへのサポート

✓ 社員カウンセリング

心の健康不調、対人関係の悩みなどを抱えている従業員へのカウンセリングをし、その問題解決を支援します。また、必要に応じて外部の専門機関を紹介します。

✓ リーダーへのサポート

職場のリーダー(管理職、人事等)に、問題を抱える部下への対応や指導方法、職場環境の改善などに関する支援を行います。

2. 組織改善コンサルティング

✓ 職場環境改善

職場の生産性に関わる問題の65%以上が、悪い職場環境に起因していると推定されています。社員間の対立、ハラスメントなどの悪い職場環境は、意思決定の質の低下、有能な社員の退職など様々な悪影響を及ぼします。そのような職場環境の問題を把握し、組織的介入によって解決へと導きます。

✓ 組織変革支援

リストラ、合併、人事制度の変更など社員に大きな影響を与える組織変化に伴い、その変化が社員に及ぼす問題とその解決策をコンサルティングすることによって、組織としての損失を最小限に抑えます。

3. 教育・研修セミナー

貴社の問題点に対応したプログラムによって、従業員に必要な知識を効果的に身に付けていただくことができます。積極的に考え、議論し、演習していただくことで受講者の「気付き」を促す、参加型のプログラムとなっております。

- ✓ **心の健康を保つためのメンタルヘルス・ケア**
自分の心の健康状態に気付く方法や、自分で簡単に出来るストレス解消法など、心の健康を保つためのセルフケアについて学びます。
- ✓ **リーダーのためのメンタルヘルス・マネジメント**
部下が抱える心の健康不全に気付き、対処する方法など、職場のリーダーに必要なメンタルヘルス・マネジメントの知識を学びます。
- ✓ **対人関係が良くなるコミュニケーション術**
上司、部下、同僚など職場における人間関係をより円滑にする、コミュニケーションスキルを身につけます。相手の本音を引き出すための“聴く技術”、自分の本音を伝えるための“伝える技術”をベースとした効果的なコミュニケーション技法を習得し活用できるようになります。
- ✓ **部下の心を動かすリーダーシップ**
求められるリーダー像やリーダーとしての役割を学び、リーダーに必要な能力や部下の心を動かすリーダーシップについて習得します。またリーダーに必要な、組織管理の実践的スキルについても習得します。
- ✓ **リーダーのための部下指導&面談スキル**
部下を指導する上で大切な目標や課題の立て方、評価とそのフィードバックの仕方など、職場で部下を育てる方法を、実践的演習を通して習得します。
- ✓ **組織力が強くなるチームワーク**
チーム活性化のポイントを理解し、どのようにすればチームを上手にまとめてパフォーマンスを高めることができるのかを、実践的演習を通して習得します。
- ✓ **仕事力を高める問題解決スキル**
職場でおきる様々な問題に対応するための、現状分析と問題解決のステップ、そのポイントを実践的演習を通して習得します。
- ✓ **その他の主な研修テーマ**
組織活性化、主体者意識とモチベーション向上、ビジネスマナー、営業マンのための営業心理学、自己理解と他者理解、ホスピタリティサービス育成…他多数。

□ EAPの活用例

1. メンタルヘルス対策として

従業員の心の健康不調は、様々な問題を引き起こします。例えば、仕事の質が低下している、ミスが多くなった、遅刻や早退、欠勤が増加している、勤務態度が悪いetc…このような、従業員の心の健康不調が引き起こす様々な問題を解決するために、EAPによるメンタルヘルス対策は効果的です。

2. 職場のリーダーのサポートとして

部下が悩んでいたり鬱などの精神疾患があると、どんなに経験豊かな管理職でもその対応に悩みます。特に最近では人件費の削減、業務の複雑化などにより管理職の業務量が増えており、そのような状況で問題を抱える部下に対応することは容易なことではありません。ですから、通常の指導や管理手法が適用できない部下に関する相談窓口として、EAPでは職場のリーダーをサポートします。

3. 職場の人間関係対策として

従業員が抱える悩みのトップが職場の人間関係に関するものだと言われています。ハラスメントを含む職場の人間関係の問題は、従業員のやる気をなくしたり、精神疾患、生産性の低下や人材の流出など様々な問題を引き起こします。EAPでは、カウンセリングやコミュニケーションスキルの指導、研修などによって、職場における対立構造を早期発見、早期解決することをサポートします。

4. 買収や合併、事業再編成など組織変革時のサポートとして

買収や合併、あるいは事業再編成など、大きな組織変化がおきるとき、人は誰でも心理的抵抗を感じるものです。また大きな組織変化がおきると、健康な人が心身症や鬱などを患うことも分かっています。EAPでは、人の変化への心理的抵抗のプロセスを踏まえたコンサルティングによって、従業員の変化への抵抗を減らし、組織変革をサポートします。

5. 人事制度改革、業務変革のサポートとして

人事制度の大きな変更や業務改革を行うときにも従業員の心理的抵抗はあります。例えば新たな給与制度を導入するときなど、従業員はこれまでの条件が変わることを、すんなりと受け入れられないものです。そのような時、EAPでは、社員との対話プログラムなどを先行導入することによって、新しいシステムへの移行をスムーズにします。

従業員支援制度には他にも様々な活用例があります。

山口恵里プロフィール



□ 資格・所属

- ✓ 中小企業診断士
- ✓ 産業カウンセラー
- ✓ 日本メンタルヘルス協会認定カウンセラー
- ✓ ランチェスター協会認定インストラクター
- ✓ 宅地建物取引主任者
- ✓ CEAP(国際EAPプロフェッショナル)養成講座修了
- ✓ 日本産業カウンセラー協会会員、EAPコンサルタント普及協会会員

□ 職歴

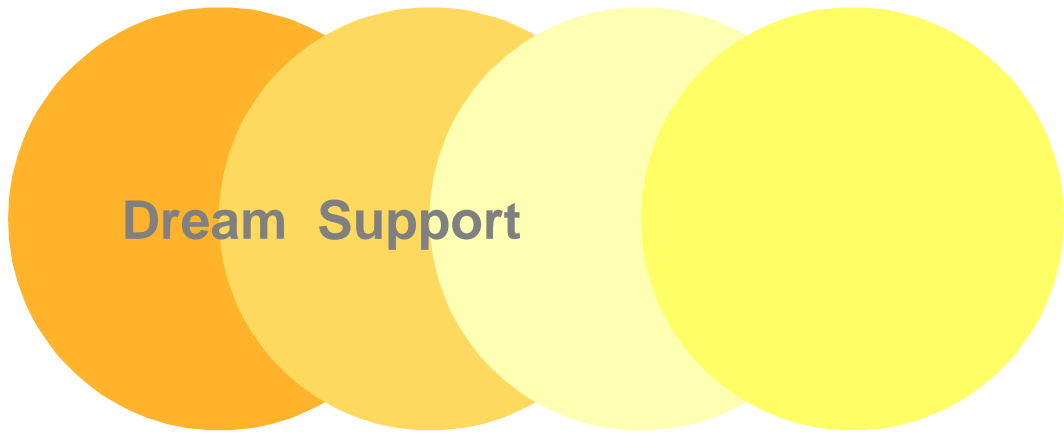
不動産会社に就職した後、飲食サービス事業部にて人材教育やマネジメント、事業戦略等を約7年間手掛ける。その後、中小企業診断士(国家資格)を取得し、独立。コンサルティング会社の提携コンサルタントとして、様々なコンサルティングに携わる。

現在はドリームサポートを設立し、“イキイキと働く人で溢れる企業へ”をテーマに企業カウンセラーとして『社員カウンセリング』、『教育研修・セミナー』、『組織改善コンサルティング』を主体としたEAP(従業員支援プログラム)に取り組んでいる。特に企業の生産性を高めるためのメンタルヘルス対策には定評がある。
主要著書「輝く女性の生き方」(共著)

□ 実績企業(最近の代表的企業を抜粋)

- ✓ 株式会社ユーキャン
- ✓ SMBCコンサルティング株式会社
- ✓ 社団法人神奈川県宅地建物取引業協会
- ✓ 松下電工株式会社
- ✓ NTT西日本
- ✓ 株式会社サンゲツ
- ✓ 株式会社寿印刷
- ✓ 株式会社日本マンパワー
- ✓ テレセン株式会社(auショップ)
- ✓ 株式会社永吉工務店
- ✓ 株式会社近畿不動産販売
- ✓ イマイクリエイティブ株式会社
- ✓ 株式会社ディースパーク
- ✓ 株式会社バンタンコミュニケーションズ
- ✓ 箕面商工会議所

他



Dream Support